

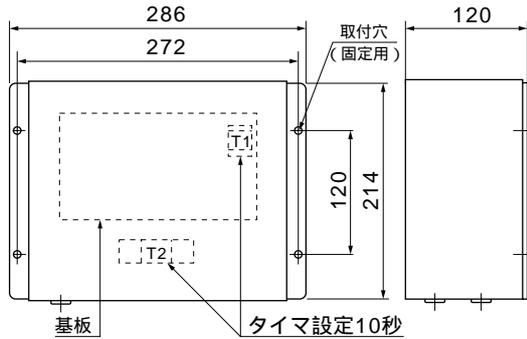
(b) 冷媒配管肉厚

配管径	最小配管肉厚	材料
12.7	0.8mm	JIS H3300
15.88	1.0mm	C1220T-0
22.22	1.0mm	JIS H3300
25.4	1.0mm	C1220T 1/2H, H

(4) 瞬停検知キット

(a) 外形図

単位：mm



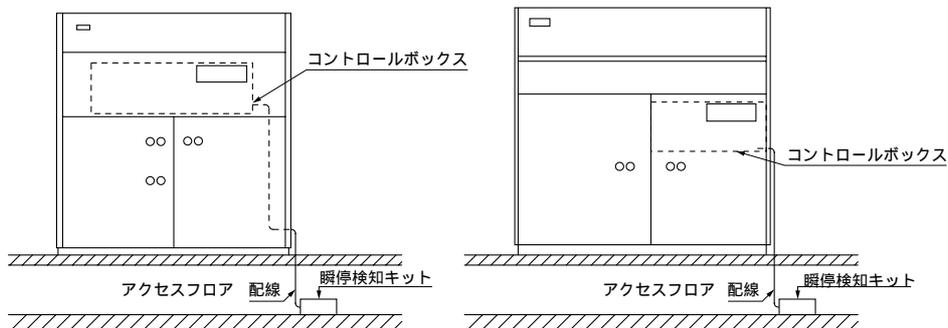
注(1)瞬停検知キットの基板内タイマ及び基板外タイマは共に、出荷時10秒設定になっております。
又、使用メーカー名：オムロン製
T1：DC12V H3Y-2 60秒 が使用してあります。
T2：AC200V H3Y-2 60秒 が使用してあります。

(b) 取付

1) 瞬停検知キット本体は、電算室用PAC近傍のアクセスフロアに付属のねじ4本で固定してください。

DCP265の場合

DCP400A,400AC,530A,530ACの場合



2) 複数台設置の場合において、瞬停検知キットを使う場合は、タイマ設定時間を同じ秒数にしておくことと復電時全台数同じに起動し、過大起動電流が流れることとなりますので順次起動する様に適宜タイマ時間を設定し直してください。



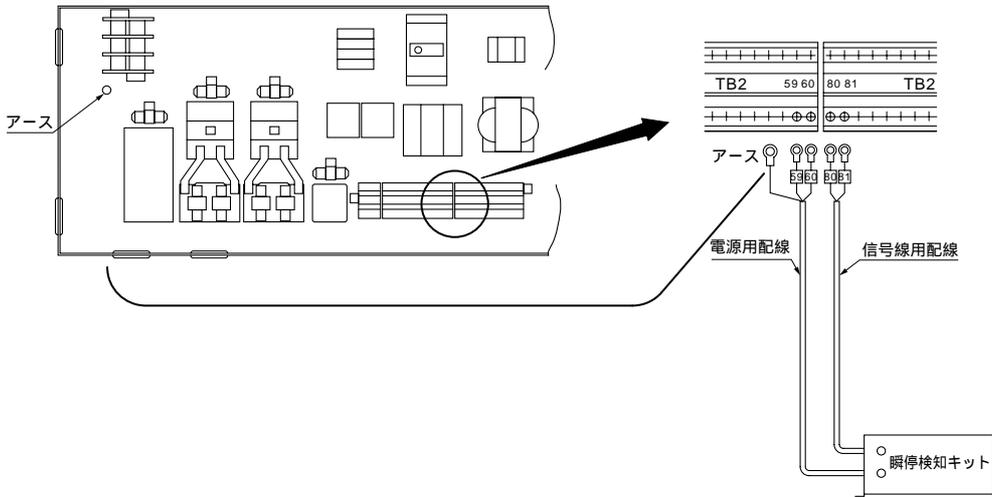
(c) 結線要領

1) 瞬停検知キットの配線（電源・信号）を、電算用PACコントロールボックス内端子台に接続します。

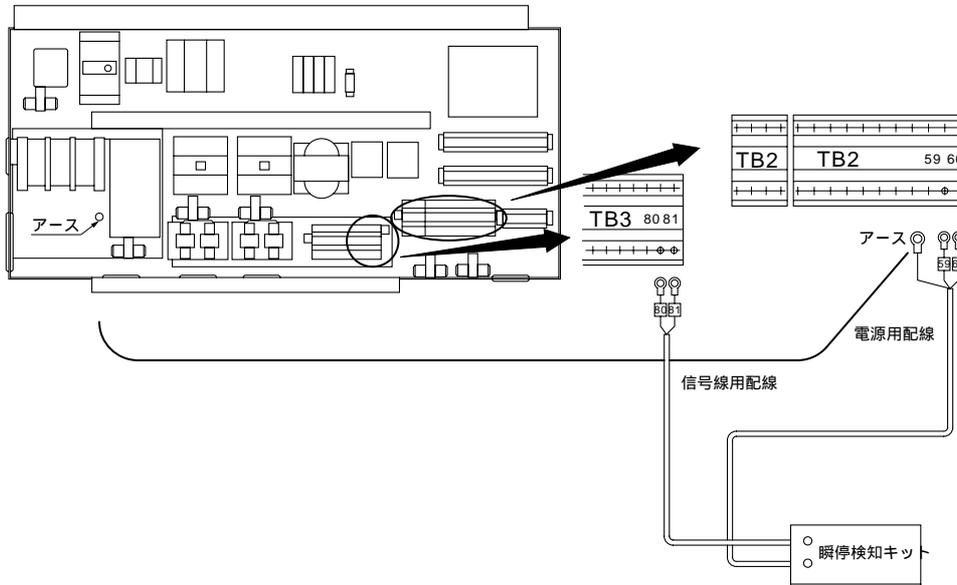
電源用配線 端子台TB2(59)(60)

信号用配線 端子台TB2(3)(80)(81)

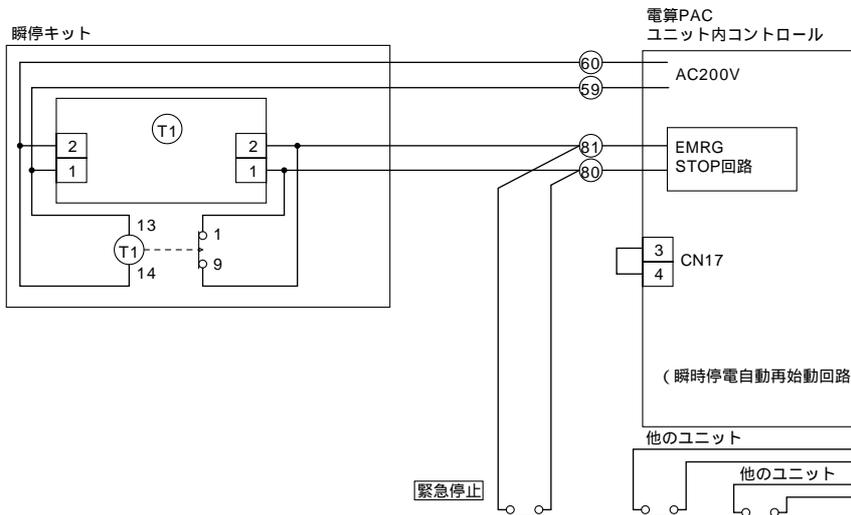
2) 電源用配線のアース線は、コントロールボックス内アース端子に接続します。(既存のアース線と共締め)
DCP265Aの場合



DCP400A, 400AC, 530A, 400ACの場合



回路図



緊急停止信号（中央から）を使う場合

- ・同時に停止信号（閉）：OK
- ・同時に解除信号（開）：問題あり<一斉再起動>

EMRG STOP回路の役目

電算PACのコントロール回路の電源をON/OFFする回路です。

⑧0-⑧1間	制御回路の電源	ユニットの状態
閉	OFF	電源OFFの為、表示灯も消え停止する。
開	ON	通電

CN17-3,4の役目

停電時間が2秒を超えたときの復電時に、ユニットの運転をON or OFFの違いです。

CN17-3,4間	復電時のユニット	
閉（短絡）	内部で運転信号が出て運転する。	工場出荷時（冷媒：407C）
開	停止のまま	工場出荷時（冷媒：R22）

瞬時停電の自動再始動回路

停電時間	ユニットの状態
0～200ms	・順調に運転再起動する。 ・異常停止，異常発報する。 どちらの状態になるか不確定
200ms～2秒	問題なく再起動する。
2秒を超えて	項のCN17-3,4の設定による。

瞬停キットの働き

瞬停を検知し、EMRG STOP回路に出力（⑧0-⑧1を閉）し、ユニットの制御回路の電源をOFFします。

復電したら、内蔵タイマの設定秒数後にEMRG STOP回路を開（⑧0-⑧1を開）にし、制御回路に電源を供給するものです。

一方、瞬停キットのプリント基板が働くのは、停電時間max4秒までです。

すなわち、瞬停キットは瞬停を確実にとらえ、制御回路の電源を一度切り、再度電源を入れる電源リセット回路です。

(c) 瞬停キットを使う際には

1) CN17-3,4を短絡する必要があります。

（例えば、瞬停キットのタイマ：T1を10秒にセットすると、10秒強の停電が作りだされます。）

<理由>

上記の例では、制御基板は停電が2秒以上と認識する。従って、CN17-3,4が開であれば停止で復帰します。

2) CN17-3,4を短絡して、人為的に長時間停電を作り出すときは、

（例えば、何らかの作業で3～4時間程元電源を切る必要がある場合。）

復電時に、停電前に運転していた全台数が一斉に再始動します。順次起動にはなりません。

<理由>

瞬停キットは、4秒までの停電しか扱わない仕様のためです。

長時間停電させ復電したときも順次起動を行わせるためには、

（例えば）ユニット毎に10秒，20秒，30秒・・・の如く時間差をつけ設定し瞬停キット内基板タイマ：T1と順次起動タイマ：T2は、同じ設定秒数としてください。

<警告>

タイマの設定を60秒を超える場合は、オムロン製H3Y-2を変更する必要があります。変更の際には、DC12VとAC200Vを間違えない様確実に装着してください。

a) 瞬停キット基板タイマ（T1）は、DC12V仕様です。

b) 順次起動タイマ（T2）は、AC200V仕様です。

3) 瞬時停電時の再始動，復電時の順次起動は、いずれもEMRG STOP回路を使用しております。

従って、たくさんのユニットを中央で監視し、中央から緊急停止信号を使うときは、解除の際に一斉に行うことは辞めてください。一斉に再起動します。

<理由>

緊急停止信号は、停電を伴わない停止信号です。停電に伴わないため、順次起動タイマは動作しません。従って緊急停止信号を解除すると解除時点で一斉に再起動します。解除信号を順次遅らせる必要があります。